

先駆けを!

学校報

望洋

夢の実現におけて!

東海大学付属望洋高等学校
編集:メディアセンター
2016年3月3日 第120号

卒業おめでとう

3月5日(土)、2015年度 第30回 卒業証書授与式が挙行されます。今年度は、男子 225名・女子 102名、合わせて 327名の卒業生が本校を巣立っていきます。そこで今号は、3学年の先生方から、卒業生へのメッセージを集めました。今回寄せられたメッセージを胸にとどめ、厳粛かつ希望に満ちた式典を迎えてください。



(昨年度 第29回 卒業証書授与式から)

卒業おめでとう ～卒業生へのメッセージ～

ここからがスタート

学年主任 青木 浩司

卒業おめでとう。

3年の月日が経ち、夢と希望を持って望洋高校に入学してきた皆さんも、もう卒業です。学年主任として卒業証書授与式を迎えることを嬉しく感じていますが、そのことよりも、皆さんに出会えたこと自体に感謝の念を抱いています。3年間の高校生活で、自ら学ぶことの大切さに気づいてくれたことと思います。「責任」・「信頼」・「感謝」を重んじる心を忘れずに、いつまでも学びたいという気持ちを持ち続けてください。人生、ここからがスタートです。日々の努力を怠らず、活躍されることを願っています。皆さんのさらなる飛躍に期待しています。

卒業は新たな始まり

学年副主任・3年1組担任 渡邊 洋児

卒業おめでとう

皆さんの前途が洋々ならんことを祈る

卒業おめでとう!

3年2組担任 栗島 由美

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます! 私は、2学年からこの学年に仲間入りしましたが、人懐こく、優しいみなさんがいるこの学年で、一緒に時間を過ごすことができ本当に良かったと思います。ありがとうございました。みなさんの、1年生の時の姿は分からない部分もありますが、私が知っているこの2年間だけでも、たくさんの思い出が詰まった学校生活だったと思います。研修旅行、体育祭、建学祭などの学校行事、そして、部活動。笑ったり、喜んだり、怒られたり、落ち込んだり、いろいろな場面が蘇るのではないのでしょうか。いよいよ卒業式を迎えます。最後は笑って、泣いて、一番心に残る思い出の日にしましょう。卒業後もまたぜひ望洋高校へ遊びに来て下さい!

暮れなずむ町の、光と影の中

3年3組担任 貝賀 篤

卒業おめでとうございます。皆さんと共に過ごした3年間は毎日楽しいことばかりでした、とは言えません。きっと皆さんも同じはずです。そしてこれからも、毎日楽しいことばかりということはないと思います。むしろ失敗や、思い通りにいかないことの方が多いかもかもしれません。では、どうやって幸せに生きればいいのか? それは、日頃の何気ないことに感動し、感謝をすることです。アリの大きな虫を運んでいる姿に感動、日向ぼっこをして太陽に感謝等々。どんなことでも良い。感情豊かに生きることが、大切なのではないかと思います。そうすると不思議と幸せな気分になりますよ。3年間本当にありがとうございました。幸せな3年間のお礼と、はなむけの言葉としてこれを送ります。「幸せは自分の心が決める」楽しい人生を送って下さい。

A will finds a way!

3年4組担任 石野 浩

327名の諸君、心から卒業おめでとう。

自分はこの3年間幸せなことに、毎年この学年の担任をさせてもらいました。授業もこの学年のクラスだけが担当で、そういった意味では君たちとの思い出もたくさんできました。それだけに君たちを送り出すのはさみしい気持ちでいっぱいです。年が明けていよいよ卒業式までのカウントダウンが始まった時、どこかでこのまま時間が止まってほしいとも思いました。でも、今は前を向いてしっかり君たちの晴れ姿を見届けなければいけませんね。

強い意志を持ってこれからの自分の道を歩んでください。いつまでも元気で！

前へ!!!

3年5組担任 笠島 俊孝

卒業おめでとうございます。君たちにとって、高校生活はどのようなものだったでしょうか。楽しいこと・嬉しいこともあれば、悲しいこと・苦しいことも経験したと思います。3年前、まだ中学生の顔をしていた君たちが、様々な経験を通して一步一步大人になっていく姿を、3年間近くで見ることができたことを嬉しく思います。卒業後の進路は人それぞれですが、高校生活以上に思うようにいかないこともあるでしょう。そんな時は、高校生活で自分自身が成長してきたことを思い出してください。どんな困難でも、前向きに挑戦して自分自身を成長させることで道が開けます。諦めることはいつでもできます。まずは挑戦し、前へ進む努力をし、器のかい人間になってくれることを信じています。「No pain, no gain. (痛みなき前進はない) 意識：笠島」。

感謝(^ ^)

3年6組担任 牧野 公美

3年生のみなさん卒業おめでとうございます！私の初めての卒業生が旅立つにあたり、たくさんの“ありがとう”を伝えたいと思います！私の担任生活はみなさんの高校生活の始まりと同じタイミングでスタートしました。みなさんから教えてもらうことが多く、1日1日が本当にあつと言う間で、気付いたらここまでできてしまい、今となっては時間が止まって欲しいと願うばかりです。それでもみなさんは新しいステージに立ち、これから活躍し、社会に巣だっていくと考えると応援したい気持ちでいっぱいにもなります。私は今まで「一期一会」と言う言葉を大切にしてきました。みなさんに出会えたことも縁です。ぜひ望洋高校で出会えた仲間を大切に、さらに磨きをかけて素敵な男性、女性になって下さい。ずっとずっと応援しています！！

「卒業おめでとう」そして「3年間ありがとう」

3年7組担任 大図 佑輔

卒業おめでとう。みんなにとって高校生活の3年間はどんな3年間でしたか。楽しかったですか。苦しかったですか。一言では語りきれないくらい様々な思いがあると思います。私にとっても同じです。初めて3年間持ち上がって見ることのできたみんなは、私にとって、とても特別な存在です。何事にも熱心に取り組んでいたあの子も、入学前からチョロチョロしていたあの子も、長い時間話をしたあの子も、何かと気が付いて積極的に動いてくれたあの子も、何度も財布を無くしてしまったあの子も…。一人ひとり全員が特別で、そんなみんなの成長を見ることができて、私は本当に幸せです。しかし、みんなには大切な「これから」があります。それは何でもできる無限の「これから」です。特別なみんなの「これから」の活躍を心から期待しています。

これから

3年8組担任 横山 了

卒業おめでとう！皆さんはこの3年間で、どれくらい成長しましたか？いろいろな先生に、いろいろなことを教わったと思いますが、これから先は自分自身で考えて、行動することが多くなると思います。自主的な行動ができなければ、社会には適応できないでしょう。社会で活躍できる人間になるためには、これから先も生きている限り、ずっと勉強する必要があります。いいアイデアを生むためにも「自分には関係ない！」などとは考えず、多くの知識を身に付けて、何事にも前向きな姿勢で取り組み、自分の目標に向かって進んでください。これからの皆さんの活躍を期待しています。

卒業を迎えて

進路指導主任・副担任 福島 浩司

卒業おめでとう！

高校生活の3年間は本当に早く感じます。「君たちもう、卒業か」というのが正直な今の気持ちです。しかし、寂しいと思っ

ていても時間は止まってくれません。君たちは望洋高校を巣立って行き、4月からそれぞれの進路先での新生活が始まります。学園の高等教育機関に進学する人、その他の大学や短大に進学する人、専修学校に進学する人、就職する人 みんな頑張ってください。望洋の先生方は、ずっとずっと君たちの応援団です。一生懸命応援します。みんな頑張ってください。



頭脳と感性を研ぎ澄まそう

副担任 遠藤 寿一

今般の元プロ野球選手の問題について、ヤクルトスワローズ等で監督を務めた野村克也氏は、次のように発言しました。「技術の先には頭脳と感性が必要なんだよ。でも〇〇は若いときに教育されていないから考えないし感じない。人間の最大の悪は鈍感であると言うが、まさにそのとおりだよ。」(週刊朝日 2016,2,19 号による)つまり、彼は天才ゆえに考えず、センスだけでプレーをし、野球哲学をないがしろにした、と。また、ある報道番組に登場したワーキングプアの女性は「教養がないから良い仕事してもらえない。」と言っていました。東海大学は教育の指針を表す4か条の最初に「思想を培え」と謳います。そして、「体を養え」の次ぎに「智能を磨け」と続けます。皆さんは、「希望を星に繋ぐ」ために、ぜひ「頭脳と感性」を研ぎ澄ましてください。

ありがとう

副担任 高橋 正美

ご卒業おめでとうございます。2年次から青木学年に入り、理科を担当させてもらい、沖縄研修旅行では7組のサポートをしました。仕事柄、カメラのファインダー越しにいろいろな場面で、活躍・成長の姿を見ることができました。ご卒業に際してお見せしたビデオは、その姿のほんの一端ですが、学校からの感謝の気持ちです。皆さんは望洋高校でいろいろなことにチャレンジし、輝く姿を残すことができました。この先の人生で、難しい場面に出会ったとき、望洋高校で培った力を糧に素敵な人生を歩んでください。卒業式の今日、ご両親に「ありがとう」をあなたの言葉で伝えてください。人生の節目で言う大切な言葉を忘れずに、これからも活躍を続けてください。楽しい時間(とき)をありがとう。



模擬選挙を実施

3年生



昨年6月、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立し、今年の6月19日に施行されます。これに伴い、選挙年齢が満18歳以上に引き下げられます。それを受けて、本校では2月2日(火)、7月の参議院選挙では全員が有権者となる3年生を対象に、模擬選挙を実施しました。当日は、市原市選挙管理委員会の協力を得て、本格的な投票所を再現。県知事候補者に扮した3名の教員の演説を聞いた上で模擬投票を行い、有権者としての心構えについて考えました。

模擬選挙に参加して

3年1組 板倉 桃子

私は、模擬選挙に参加して、初めて本番の時と同じような形で選挙を体験しました。市原市選挙管理委員会の方が投票の方法を説明するために、見本として一番初めに投票しました。その際に、実際の選挙で、一番初めに投票する人が行う、投票箱の中に何も入っていないことを確認し、投票箱確認書に署名をするという事務手続きを体験することができました。この事務手続きをすることを目的に、朝早くから投票所に並ぶ人もいと聞き、とても驚きました。私は今回の経験を大切に、これから生涯に渡って行っていく選挙を、他の誰かに任せるのではなく、選挙の争点についてよく調べ、良く考え、自分なりに正しい判断をして、政治に積極的にかかわっていきたいと思いました。今日は、とても貴重な体験をすることができました。

模擬選挙を体験して

3年7組 桐谷 友子

選挙年齢を18歳に引き下げることが決定し、私たちは、選挙制度を知るために模擬選挙を体験しました。模擬選挙では、立候補者に扮した先生方の選挙公約を聞いた上で、実際に投票を行いました。投票を体験することで、選挙の重みを実感することができました。また、当日は20歳代の投票率が全体の9%しかないことを知りました。「わからない」、「興味がない」、「政治なんて放っておいても何とかなる」から気にしないと気がちです。しかし、将来的に私たちにとって住みにくい社会になってしまうかも知れません。雇用の問題は？年金の問題は？大丈夫なのかとても心配ですが、心配するだけでは何も解決しません。投票によって思いを伝え、私たちの存在を示さなければなりません。私は今度、選挙を通じて私の存在を示したいと思います。

「卒業生からのメッセージ」を実施

1年生



2月1日(月)と2月15日(月)の2日間を使い、1年生と対象とした「卒業生からのメッセージ」を実施しました。これは、大学や社会で活躍する卒業生の体験談を聞くことで、生徒自らが進路について考えるために行うものです。高校時代の悩み、挫折体験、また、それらの苦難を乗り越えた時の体験や現在の生活、さらに将来の夢など、先輩たちの話を聞くことで、自らの将来を切り開く力を身につけていきます。1日には東海大学を卒業した2名の社会人が、15日には東海大学に在籍する2名の学生が生徒たちに語りかけ、熱いエールを送ってくれました。

「卒業生からのメッセージ」を聞いて

1年6組 阿江 音和

今回の卒業生の方たちの講話を聞いて、普段は聞くことができない貴重なお話をたくさん聞くことができ、良い経験ができました。大学選択だけで全てが決まるのではないのだということ、そして、大学を卒業した後のことについても、様々なことを学ぶことができました。まずは興味がある学部・学科を探すということが大切で、目標を決めて努力をすれば、自分のやりたいことも見えてくるのだと思いました。また、仕事をしながら新しいことに挑戦するため、学校にも通っているという話を聞いて、自分も将来は、色々な道にチャレンジしながら仕事を続けていくような人になりたいと思いました。今は興味のある学部・学科、自分が行きたいと思える学部・学科に進学できるように、頑張っていきたいと思っています。

望洋リレーエッセイ(70) 石井さつき 先生

このコーナーでは、本校教職員によるエッセイを掲載します。今回は、事務室の石井さつき先生です。



望洋高校の皆さん、こんにちは。事務室の石井です。事務室が1号館の1階にあることを、皆さんはご存知ですか？どんな仕事をしているのかあまり知られていないので、少し紹介したいと思います。事務室の窓口では、証明書の発行や検定料の徴収、スリッパの貸し出し、部室の鍵の管理などを行っています。皆さんと直接お話しできるのは、その時でしょうか。あとは、教室等の空調管理や校舎内外の整備点検など、皆さんが快適な環境で学校生活を送れるように、日々努めています。目立つことはありませんが、影の仕事人というところでしょうか。そんな事務室ですが、興味をもって頂けたら、ぜひ窓口にお越しください。皆さんとお話しできるのを、楽しみにしてお待ちしています。

部活動報告

大会等の結果

- サッカー部:高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2015 千葉4部 Bリーグ 第3位。千葉県高等学校新人サッカー大会 県ベスト32。
- 男子バレーボール部:平成27年度 千葉県高等学校新人バレーボール大会 第5位。
- 吹奏楽部:第29回 千葉県吹奏楽個人コンクール安房・上総地区予選 永井美聡(ホルン)・三輪美香(ユーフォニアム)、金賞・県大会出場。

連絡板

緊急連絡は望洋通信システムをご利用ください

<今後の行事>

2月	
2月22日(月)	3年生登校日3
2月24日(水)	学年末試験(1・2年生 ~2/27)
2月29日(月)	生徒自宅学習
3月	
3月1日(火)	答案返却(1・2年生)
3月2日(水)	特別授業(1・2年生 ~3/16)
3月3日(木)	3年生登校日4
3月4日(金)	3年生登校日5(卒業証書授与式予行)

3月5日(土)	第30回 卒業証書授与式
3月7日(月)	研修旅行事前指導(2年生)
3月8日(火)	研修旅行(2年生・先発団 ~3/11)
3月9日(水)	研修旅行(2年生・後発団 ~3/12)
3月12日(土)	東海大学 Open Campus(1年生)
3月17日(木)	生徒自宅学習
3月18日(金)	修了式 副教材販売

編集後記 学校報「望洋」120号をお届けします。今号は3月5日に卒業証書授与式を控える3年生へ向けて、学年の先生方からメッセージを頂きました。また、公職選挙法の一部改正により選挙権を得ることとなる生徒への、新たな教育について取り上げました。2年生は間もなく研修旅行です。1年生も来年度が見えてきました。(寿)

